

「墨田区基本構想」(案) に対するパブリック・コメントの実施結果

1 パブリック・コメントの実施概要及び結果

(1) 公表資料

「墨田区基本構想」(案)

(2) 意見募集期間

令和7年7月5日(土) から同年8月4日(月) まで

(3) 意見募集の周知及び公表方法

ア 実施の周知

- ・区のお知らせ 令和7年7月5日 基本構想特集号
- ・区公式ウェブサイト 令和7年7月5日から同年8月4日まで
- ・区公式SNS (LINE・X・フェイスブック)

イ 公表資料の閲覧方法

- ・区公式ウェブサイト
- ・区民情報コーナー
- ・企画経営室政策担当窓口

(4) 意見提出方法

郵送、ファックス、電子メール、電子申請 (Logo フォーム) 又は持参

(5) 意見提出先

企画経営室政策担当

(6) 意見募集の結果

意見者数：15人、意見数：33件

2 パブリック・コメントの意見等の概要と区の考え方

NO	意見等の概要	区の考え方
1	まちづくりの基本理念において、「D (多様性) E (公平性) I (包括性)」を軸に構想することが地域社会においても重要であると考えます。	基本理念のうち、「人」が主役であることにおいて、「誰もが自分らしく、安心して過ごせる」ことを掲げています。基本構想全体を通じて、年齢や性別、障害の有無等にかかわらず、活躍できるまちづくりを目指しています。
2	まちづくりの基本理念及び基本目標Ⅲにおいて、「ルールが守られ」「地域の秩序が良好に保たれている」まちであることを基本構想に織り込んでいただきたい。	基本理念や基本目標の前提として、「2035年のすみだ」において、将来のありたい姿として「安心感を抱きながら、心地よく過ごせるまち」を描いており、基本構想全体を通じた方向性として表現しているところです。

3	人手不足も言われている中、高齢者の方に無理なく力になってもらえるシステムの考え方を是非構想に入れてほしい。人とのつながりが薄れていく中、下町の良さを上手く使い、みんなが楽しくすごせるまちにしていきたい。	「2035年のすみだ」において、「年齢や性別、障害の有無等にかかわらず、それぞれの人があった形での活躍の場があり、生きがいが健やかな暮らしにつながっています。」と描いています。 こうしたまちの姿が実現し、高齢者の方にも、それぞれの人があった形での活躍の場ができるよう、取り組んでいきます。
4	性自認への対応について、欧米で問題になっていることなどを踏まえ、「◆自分らしさを大切にする」の具体化を行うにあたり「LGBTQ+」への理解促進を標榜することは避けていただきたい。	基本理念のうち、「人」が主役であること」において、「誰もが自分らしく、安心して過ごせる」ことを掲げています。 LGBTQ+の方も含め、すべての方が互いのことを尊重しながら、安心して過ごせるまちづくりを進めていきます。
5	「こどもまんなか」というスローガンは素晴らしいと思いますが、こどもに接する時間が長い大人は、親をのぞけば先生である。 先生の免許が不要な作業は先生ではない方をお願いするなどの体制作りも含め、小学校や中学校の先生が働きやすい環境づくりも加えていただけると良い。	区では、令和6年度に「区立学校における働き方改革推進プラン」を策定し、学校における働き方改革に向けた様々な取組を推進し、きめ細やかな指導や教育活動を行える環境の整備に努めています。 いただいたご意見も踏まえ、引き続き、先生が働きやすい環境づくりを実施していきます。
6	荒川や隅田川に接する墨田区は、水害に対して脆弱な地盤であるため、防災・減災に向けたインフラ整備とともに住民への防災リテラシーを推進していくことが最重要課題であると考えている。	ご意見のとおり、非常に重要な課題であると考えており、基本目標Ⅲにおいて、防災について正しく理解を深めること、様々な手法を活用して災害からいのちを守るまちをつくることなどを掲げています。
7	他地域において、外国人の受け入れに伴う摩擦が顕在化しており、【安直な「多文化共生」】ということは避けてほしい。	「多彩なつながりが地域の力を生み出すまち」において、「人種や国籍を超えて、互いの違いを認めあい、相手のことを尊重し、思いやりながら、共に暮らせる地域をつくります。」と掲げています。 一方的に「受け入れる」のではなく、お互いに理解しあえるまちにしていけることが重要であると考えています。

8	地元出身ではない家庭や新しく引っ越してきた家庭にとっても、地域との接点を持てる仕組みを整えていただきたい。	「多彩なつながりが地域の力を生み出すまち」において、「新たに参加する人の不安を受け止め、互いに壁を取り払いながら、様々な分野の交流の輪が重なり、広がっていくしくみをつくります。」と掲げており、いただいたご意見も踏まえながら、今後の取組を検討していきます。
9	新たな住民や来訪者を積極的に受け入れ、お互いに安心して時間を共有できるまちづくりを希望する。 共生社会を目指すうえで、過去に生じた差別や偏見にもとづく不幸で悲惨な出来事があったことにも目を向け、東京都慰霊堂などの区内の資源を活用し、学ぶことも大事だと思う。	「多彩なつながりが地域の力を生み出すまち」において、「人種や国籍を超えて、互いの違いを認めあい、相手のことを尊重し、思いやりながら、共に暮らせる地域をつくります。」と掲げています。 また、「多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち」において、「生涯を通じて学び続ける」ことができるまちを掲げています。
10	多くの人に、生態系や自然の大切さを知ってもらい、未来の子どもたちと未来の地球に、自然豊かな環境を残したいと切に願う。	「日常に心地よさを感じられるまち」において、「大切な地球環境を次世代に引き継ぐため、区民や事業者が、環境との共生を意識して、できることに取り組むまちをめざします。」と掲げており、いただいたご意見も踏まえながら、今後の取組を検討していきます。
11	基本構想において、区民、特に全てのファミリー世帯が「住まいの安定」を享受できることを区の重要な責務の一つと位置づけ、そのための方向性を明確に打ち出すことを求めたい。	「安全と楽しさが両立するまち」において、「あらゆる世代が暮らしやすく、長く住み続けられるまちをつくります。」と掲げています。 ファミリー世帯の定着は、区の重要な課題の一つと捉えており、いただいたご意見も踏まえながら、今後の取組を検討していきます。
12	日々生活する区民として、安心でき、将来に期待できる墨田区基本構想案だと思った。 現在、6ヶ月の息子と妻とで暮らしているが、「安心して暮らせる」「こどもの可能性が広がるまち」というコメントはとても明るい気持ちになる。	ご意見ありがとうございます。 基本構想に掲げるまちの実現に向けて、取り組んでいきます。

その他の意見（具体的な取組の提案等）		
1 3	隅田公園から浅草間に歩行者専用の橋をつくってほしい。	東武鉄道の浅草駅と東京スカイツリー駅の間にある隅田川橋梁に隣接して、歩行者専用の「すみだリバーウォーク」が設置されています。
1 4	押上、文花、立花地区の愛犬家仲間との間で区内にドックランの施設ができてほしいと言う話が出る。 ドックランの設置をもう一度検討願いたい。	ご意見ありがとうございます。 個別の事業等に対するご意見・ご要望としてお伺いいたしました。 いただいたご意見を関係部署に共有しまして、基本構想に掲げるまちの実現に向けて、具体的な取組を今後検討していきます。
1 5	日常の買い物は大型スーパーに集約され、地域の交流や個人経営の文化が衰退している。小規模商業への支援策（家賃補助、販促支援、空き店舗の活用）を講じ、多様な業種がバランスよく共存できるまちを目指すべき。	
1 6	街の緑は豊かさの象徴である。ヒートアイランド対策として、公園や街路における過剰なコンクリート舗装を見直し、緑地を増やすべき。	
1 7	通勤・通学・買い物など日常の移動が便利になるだけでなく、高齢者や子育て世代にもやさしい環境をつくるため、自転車専用レーンを全区的に整備し、東京で最も安全・快適に自転車が使えるまちにしてほしい。	
1 8	春日通りの自転車通行帯の整備とパーキングメーターの適切な管理（撤去を含む）をお願いしたい。	
1 9	子どもたちが自然と集まれる地域の施設やスペースを開放してほしい。	
2 0	気軽に助け合えるママ・パパたちの交流の場づくりをしてほしい。	
2 1	公園や緑地の整備を含む、安全で心地よいまちづくりを進めてほしい。	
2 2	バーベキューやたき火などの施設づくりをしてほしい。	

2 3	外国人観光客が多く、ごみのポイ捨てが多いため、ごみ箱を大量に設置してほしい。	ご意見ありがとうございます。 個別の事業等に対するご意見・ご要望としてお伺いいたしました。 いただいたご意見を関係部署に共有しまして、基本構想に掲げるまちの実現に向けて、具体的な取組を今後検討していきます。
2 4	公衆トイレを増やすことと、公衆トイレを清潔にしてほしい。	
2 5	治安対策として監視カメラを増やしてほしい。	
2 6	隅田川、荒川のホームレスを減らしてほしい。	
2 7	害獣対策を強化してほしい。	
2 8	池の水質や水量管理を定期的に行い、水草・水鳥・魚類の生態を守ってほしい。	
2 9	公園の木を伐採するなら、代替りの木を植えてほしい。また、花や木は地元のものを選んでほしい。	
3 0	昆虫の休憩所や食事場所となっているので、草を刈りすぎないでほしい。	
3 1	今後も夏の花タイタンビカスを、東向島駅を中心に植え、東向島を明るい街にし、住んでいる人々の心を少しでも明るくしていきたい。	
3 2	民泊税を導入してほしい。	
3 3	様々な環境で暮らす区民が「コーヒーの木を屋内栽培」という継続的な生産活動に参加することで緩やかなつながりと「すみだの名物」を十年という時間をかけて生み出す企画を提案したい。	